

ものづくり工業部会 議員・部会役員アンケート結果 概要

(対象件数：259件、回答数：94件、回答率：36.3%)

問1.経営上の課題についてお答えください。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	採用・育成・定着	68
2	業務効率・生産性効率	43
3	建物や設備の更新	29
4	企画・提案・開発	22
5	後継者・事業承継	12
6	広報・宣伝活動	8
7	その他	6

＜その他の記載＞

- ・発注者側の安値案件の未改善
- ・新規取引先開拓
- ・受注量の変動
- ・新ビジネスの事業化

問2.デジタル化を進める上で、どのようなサポートがあれば進展すると思いますか。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	成功事例の紹介	45
2	補助金情報の提供	41
3	業者とのマッチング機会の創出	25
4	専門家派遣	25
5	その他	5

＜その他の記載＞

- ・クラウド以外の自社内完結型システムのご紹介
- ・社内担当者の教育支援
- ・現状、コンサルを入れており不要(3)

問3.ものづくり業界の活性化に必要と思われる項目を教えてください。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	人材育成とスキル向上	70
2	技術革新の促進	41
3	新製品・改良品開発による市場開拓	34
4	企業連携による受注拡大	31
5	道内基幹産業との連携（農林水産業・食品加工等）	24
6	大学・研究施設との連携	15
7	起業支援	11
8	その他	6

＜その他の記載＞

- ・理系児童の育成
- ・若年層の発想
- ・魅力ある職場環境とキャリアパスの整備
- ・M&Aによる経営統合

問4.自社の認知度向上のための取り組みで課題となっていることをお答えください。

No	選択肢	回答数
1	人材が不足している	40
2	自社PRに対して費用対効果が得られない	17
3	現在課題となっていることはない	13
4	必要性を感じていない	10
5	その他	7
6	時間がない	5
7	方法が分からない	2

＜その他の記載＞

- ・製造業界自体の認知度が低い
- ・一定の費用が必要となるが、費用の抛出に対する社内コンセンサスが得られにくい
- ・必要性を感じていない、効果が不透明
- ・今までの延長線上にはない状況になっている。自社で試行錯誤するしかない。

問5.今後、交流会を希望する業種をお答えください。

No	選択肢	回答数
1	同業（製造業）	38
2	建設業	22
3	食品加工業	11
4	情報通信業	8
5	不動産業	4
6	運送業	3
7	サービス業	1
8	その他	7

＜その他の記載＞

- ・交流会の必要性は感じない
- ・環境・エネルギー
- ・素材(生地・塗料等々)

問6.今後、交流を行いたいもしくは、販路を拡大したいと考える地域を教えてください。

No	選択肢	回答数
1	札幌市内	35
2	道央（札幌を除く）	26
3	道外	17
4	道東	7
5	海外	6
6	道南	2
7	道北	1

問7.上記6について、具体的な市町村がある場合は教えてください。

- ・酪農家が多い地区
- ・北広島市・恵庭市・千歳市
- ・帯広、釧路エリア
- ・地域よりも多くのプラント施設

問8.人材採用・活用・定着について当所に求める事（事業含む）をお答えください。（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	合同企業説明会など求職者とのマッチング機会の創出	36
2	大学・高校との交流機会の創出	35
3	企業交流会など情報交換の場の提供	29
4	セミナーなど最新情報の提供	28
5	SNSを利用した求職者へのアプローチ	22
6	その他	5

＜その他の記載＞

- ・中小零細向けに強い採用ノウハウ
- ・特になし(4)

問9.貴社における外国人材受け入れにあたって当所に求める事（事業含む）をお答えください。（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	受け入れの予定はない	54
2	受け入れ・採用に関するノウハウの紹介	20
3	日本のビジネス慣習・マナー研修の開催	17
4	仕事や人間関係、生活面での相談窓口の開設	15
5	その他	6

＜その他の記載＞

- ・政府所管とのパイプ役
- ・金銭面での補助
- ・既に受け入れている(2)

問10.現在最も必要としている人材の年齢層についてお答えください。

No	選択肢	回答数
1	既卒（即戦力）	48
2	大学新卒	27
3	高校新卒	8
4	短大・専門学校新卒	6
5	シニア	0
6	その他	5

＜その他の記載＞

- ・30代経験者
- ・第二新卒

問11.人材定着に向け、貴社で取り組んでいることをお答えください。（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	労働条件の見直し（賃金・休暇等）	78
2	社内スキルアップ研修の実施	39
3	評価制度整備	34
4	短時間制度導入など労働時間の見直し	21
5	ICT活用による働きやすい職場づくり	18
6	メンター制度導入	14
7	その他	7

＜その他の記載＞

- ・社内コミュニケーションの活性化
- ・労働環境改善
- ・福利厚生制度の拡充
- ・教育制度の充実

問12.今後の部会の取り組みについて求める事をお答えください。（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	補助金・助成金の情報発信	48
2	視察会・見学会	31
3	意見交換会・交流会	30
4	セミナー・講演会	23
5	行政施策に関する情報提供	21
6	商談会・展示会	11
7	要望活動	5
8	業界PR活動	0

問13.上記12での回答について、聴講したい講師など具体的なご要望があればご記入ください。

- ・社歴の浅い若手社員を道内大手の製造業への工場見学及び若手交流会（懇親会）の実施
- ・新しい事（最近ならインボイス制度など、制度が来た時に）が発生したときにそれに応じたテーマ
- ・北海道経済動向、札幌市再開発状況

問14.当所の公式SNSアカウントのいずれかを登録・フォローしていますか？

No	選択肢	回答数
1	登録していない	76
2	LINE	10
3	Instagram	6
4	Facebook	2
5	YouTube	2

問15.当所の事業についてどのように情報を受け取られていますか？（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	さっぽろ経済	50
2	札幌メールマガジン（毎週月・木配信）	42
3	部会メールマガジン（毎週水曜配信）	38
4	ホームページ	22
5	各種SNSアカウント（LINE、Instagram、Facebook等）	9
6	部会ニュース（毎月発行、当所HPに掲載）	8
7	FAX	3
8	その他	1

＜その他の記載＞

・案内は来ているがあまり見ていない

問16.来年度開催される大阪万博の視察会を当所で開催した場合、参加されますか？

No	選択肢	回答数
1	いいえ	75
2	はい	19

問17.その他ご意見・ご要望・ご提案など、忌憚なくご記入ください。

＜記載欄＞

・